

契約担当課 検 印	係 員	係 長	課 長

第 6 号

収入印紙
200円
貼 付

単 価 契 約 書

- 1 件 名 塗装工事
- 2 契約単価 別紙内訳書のとおり
ただし、指示工事代金は、上記単価により積算された合計金額に100分の10に相当する額を加算した金額とする（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てる）。
- 3 契約期間 自 令和7年 4月 1日
至 令和8年 3月31日
- 4 履行場所 江戸川区指定の場所
- 5 契約保証金 免 除
- 6 契約年月日 令和7年 4月 1日

上記について、江戸川区総務部長を甲とし、請負者を乙として、次の契約条項により単価契約を締結する。

甲と乙とは、この契約を証するため本書2通を作成し、それぞれ記入押印のうえ、その1通を保有する。

甲 江戸川区総務部長

印

乙 住 所
役職・氏名

印

(総則)

第1条 この契約に基づく工事の発注については、単価契約の発注権者（以下「指示者という。」）が別途履行時期及び工事内容等必要事項を指示するものとし、乙は、指示書、仕様書及び図面等に基づいて工事し指定期間内に履行を完了しなければならない。

(変更等)

第2条 甲もしくは指示者が、必要があると認めたときは、乙と協議のうえ契約もしくは指示事項の一部を変更し、又は解除をすることができるものとする。

2 前項の契約を解除した場合において、履行部分があるときは甲は、当該履行部分のうち検査に合格した部分に対する請負金額相当額を乙に支払うものとする。この場合において検査に合格した履行部分の引渡し等は第8条第3項の規定を準用する。

3 前2項の規定は、甲が第9条に基づく契約不適合責任の追及として、履行の追完の請求、代金減額の請求、損害賠償の請求又は解除権の行使を行う場合は、適用しない。

(臨機の措置)

第3条 乙は、工事の履行にあたっては十分な事故防止措置をしなければならない。

2 甲は、事故防止その他工事の施工上、特に必要があると認めるときは、乙に対して臨機の措置を取ることを求めることができる。

(監督)

第4条 甲は、甲の職員をして乙又は乙の現場代理人に対する指示、工程の監理立会い、施工状況の確認又は工事材料の検査等、必要事項を監督させることができる。

(甲による契約解除)

第5条 乙が次の各号の一に該当する場合、甲は契約を解除することができる。

(1) 乙から契約解除の申し出があったとき。

(2) 乙の責任に帰する事由により期間内に契約又は指示事項を完了しないとき又は完了の見込みがないとき。

(3) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当すると判明したとき。

(4) 前各号のほか乙又はその代理人がこの契約条項に違反したとき。

2 前項により契約を解除したときは、乙は請負金額のうち未履行分の100分の10に相当する金額を甲に支払うものとする。ただし、正当な理由によって契約の解除を申し出た場合においては、甲は本項の適用をしないことがある。

(損害賠償)

第6条 前条第1項の契約解除により甲が損害を受けたときは、前条第2項のほかに乙に対して損害賠償を請求できるものとする。

2 この契約の履行に関し、第三者に対して損害を及ぼしたときは、乙がその賠償の責任を負う。ただし、その損害が天災その他不可抗力によるときは、甲乙協議する。

(相殺)

第7条 甲は、この契約において、乙から取得する金銭があるときは、乙に支払うべき代金と相殺し、なお不足を生じるときは更に追徴する。

(検査)

第8条 乙は、指示された工事が完了したときは、直ちに届け出て甲の定める検査を受けるものとする。

2 甲は、前項の届出があったときは乙の立会いの上、14日以内に検査を行うものとする。

3 前項の完了検査に合格したときをもって、工事目的物の引渡しを完了したものとする。この場合において工事目的物の所有権は引渡しにより甲に移転するものとする。

(契約不適合責任)

第9条 引き渡された目的物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないもの（以下「契約不適合」という。）であるときは、甲は乙に対し、目的物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することができる。

2 乙が前項に規定する履行の追完に応じないときは、甲は、乙に対し、契約不適合の程度に応じて代金の減額を請求し、あるいは、乙の負担で甲自ら履行の追完を行うことができる。甲自ら履行の追完を行う場合において、乙に生じた損害について、甲はその賠償の責任を負わないものとする。

3 前2項の規定は、引き渡しを受けた日から1年以内でなければ請求できない。ただし、契約不適合が乙の故意または重過失による場合は、この限りでない。

4 第1項及び第2項の規定は、甲による損害賠償請求及び第5条第1項による解除権の行使を妨げない。

(遅延違約金)

第10条 乙は、乙の帰すべき理由により、指定期日までに工事を完了しないときは、延滞日数に応じ、契約金額につき、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和24年法律第256号）第8条の規定に基づき財務大臣が決定する率を乗じて計算した金額（閏年も365日として計算する）を違約金として、甲に納付するものとする。ただし、その違約金の額に100円未満の端数があるとき又は100円未満であるときは、その端数額又はその全額を切り捨てるものとする。

(契約代金の支払)

第11条 甲は、発注した工事の代金を、検査完了後、乙からの支払請求を受けた日から30日以内に甲の指定する金融機関において支払うものとする。

(権利義務の譲渡)

第12条 乙は、この契約により生ずる権利義務を第三者に譲渡し、又は担保に供することができないものとする。ただし、甲の承認を得た場合はこのかぎりではない。

(補則)

第13条 この契約書に定めのない事項については、必要に応じ甲乙協議して定めるものとする。

(法令遵守)

第14条 乙は、この契約条項のほか、労働関係諸法令及び江戸川区契約事務規則（昭和39年3月江戸川区規則第3号）を遵守しなければならない。また、契約期間中の最低賃金法による最低賃金の改定によって、この契約の履行確保に支障が生ずることのないよう十分配慮すること。

江戸川区契約における暴力団等排除に関する特約条項

(暴力団等排除に係る契約解除)

第1条 甲は、乙（乙が共同企業体または事業共同組合であるときは、その構成員または組合員のいずれかの者が該当する場合を含む。）が次の各号のいずれかに該当するときは、この契約を催告をせずに解除することができる。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号、以下「暴対法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員及び暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者（以下「暴力団員等」という。）であるとき、または暴力団員等が乙の経営に事実上関与していると認められるとき。
- (2) 業務に関し、不正に財産上の利益を図るため、又は第三者に損害を加えるために暴対法第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）又は暴力団員等を利用したと認められるとき。
- (3) 暴力団又は暴力団員等に対して、直接若しくは間接的に金銭、物品その他の財産上の利益を与え、便宜を供与し、又は暴力団の維持若しくは運営に協力したと認められるとき。
- (4) 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難される関係を有していると認められるとき。
- (5) 下請負人等が前各号のいずれかに該当する者であることを知りながら、当該契約を締結したと認められるとき。

2 甲が前項の規定によりこの契約を解除した場合、契約保証金は甲に帰属する。

3 乙は、契約保証金の納付がなく、第1項の規定により契約が解除されたときは、契約金額の100分の10に相当する額（契約の一部の履行があったときは契約金額から履行部分に対する契約代金相当額を控除した額の100分の10相当額）を違約金として甲の指定する期間内に支払うものとする。

4 第1項の規定によりこの契約を解除したことにより、乙に損害が生じても、甲は一切の賠償責任を負わないものとする。

5 乙は、この契約の履行にあたり、江戸川区契約における暴力団等排除措置要綱（平成23年10月1日施行）第4条に基づく入札参加除外措置を受けている者にこの契約の下請負（二次以降の下請負を含む。以下同じとする。）をさせ、または委託を行ってはならない。また、乙はこの契約の下請負もしくは委託を行った者が契約履行期間中入札参加除外措置を受けた場合は、速やかに当該契約の解除をしなければならない。

6 第1項各号に該当する疑義が乙に生じた場合は、甲は警視庁との間で、該当事実の存否に関する情報の交換を行うことができる。

7 本特約の契約解除に伴う措置等については、前各項に定めるもののほか当該契約約款条項によるものとする。

(不当介入に関する通報報告)

第2条 乙は、契約の履行に当たって、暴力団、暴力団員等およびこれらに限らずその他の者より工事妨害等の不当介入または下請参入等の不当要求（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、遅滞なく甲への報告及び警視庁管轄警察署（以下「管轄警察署」という。）への通報（以下「通報報告」という。）並びに捜査上必要な協力をしなければならない。

2 乙が前項の通報報告を行う場合、書面にて甲及び管轄警察署にそれぞれ提出するものとする。

3 乙はその下請負人が不当介入を受けた場合、遅滞なく乙に報告するよう当該下請負人に指導しなければならない。

4 甲は乙が不当介入を受けたにもかかわらず、正当な理由なく甲への報告または管轄警察署への通報を怠った場合は、江戸川区競争入札参加有資格者指名停止措置要綱別表6「不正又は不誠実の行為」に該当するものとして指名停止措置を行うことができる。

令和 7 年度 年間単価契約

塗装工事 単価表

コード	分類名称	摘要欄番号
001	直接仮設工事	1001 ~ 1031
002	塗装工事	2001 ~ 2194

注意事項

- 共通 1「江戸川区建築工事標準仕様書」に基づき施工する。（ただし、東京都建築工事標準仕様書〈最新版〉の「東京都」を「江戸川区」と読み替える。）
仕様書販売所：「財団法人 東京都弘済会」 東京都中央区湊1-12-11（八重洲第七長岡ビル4階） 03-6826-1011
- 共通 2材料のみ単価に人工数での手間を別途計上する少額工事は、本年契約単価表の材工単価、刊行物（建設物価・積算資料の工事編、建築施工単価、建築コスト情報、積算ポケット手帳、積算資料ポケット版等）の材工，手間のみ単価、工事歩掛を参考とし、適切な人工数を計上すること。

単価使用上の注意

環境汚染対策及び生活環境保全のため、建物の内外を問わず、原則として水性系塗料を使用する。

やむを得ず、建物外部において溶剤系を使用する場合は、揮発性有機化合物（VOC）の含有量を低減した塗料（低VOC塗料）とする。

東京都環境局「含鉛塗料についてのガイドライン」により、特に子供が多く利用する施設や遊具には、鉛フリー塗料を使用する。

各種ケレン作業において、塗膜片などの飛散や落下により周囲への汚染が考えられる場合は、その対策費用を別途計上する。

素地ごしらえ、下地調整の種類は、塗装下地面の状態により決定する。

塗装単価は、テープ養生費を含む。

つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP-G）の木部、鉄鋼、亜鉛めっき面については、屋内に適用する。

細巾物（巾木、額縁、建具、手摺など）は、糸巾300mm以下のものに適用する。

棒管類塗装の単価は、設備配管類の塗装を想定している。

原則として再資源化施設又は中間処理施設に搬出する。

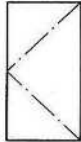
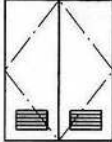
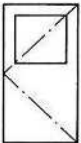
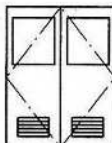
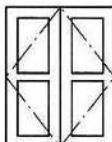
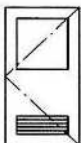
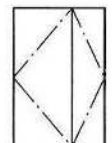
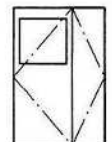
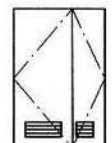
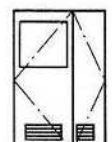
参考資料

名 称	仕 様	塗装面積	備 考
クリンプ網類	両面	張 面 積 × 1.0	
鋼製手摺	全面	手摺面積 × 1.3	
屋根瓦棒葺	片面	屋根面積 × 1.2	
波形鉄板張（大波）	片面	見付面積 × 1.2	
波形鉄板張（小波）	片面	見付面積 × 1.33	
鋼製階段	両面	裏面積 × 4.0 裏面積 × 5.0	一般 複雑
鉄骨類（普通）	全面	鉄骨数量（ t ） × 25 鉄骨数量（ t ） × 25 ~ 30	H型鋼 その他
鉄骨類（軽量）	全面	鉄骨数量（ t ） × 50	

上記以外は、「塗装係数表」参照

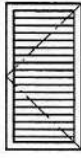
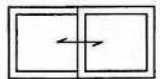
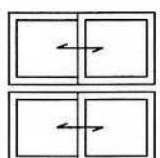
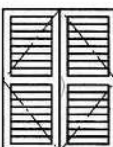
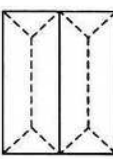
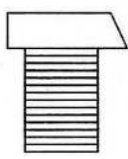
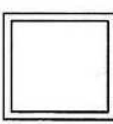
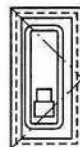
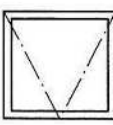
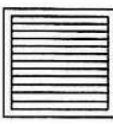
塗装係数表

(1) 鋼製・木製建具塗装係数表（枠も含む、枠幅120mm程度） その1

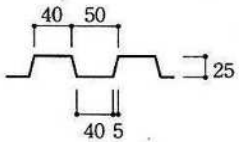
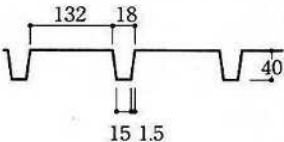
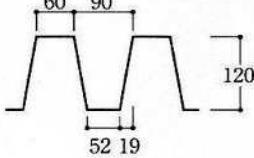
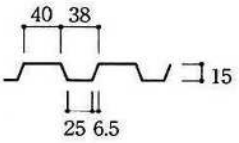
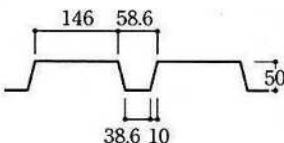
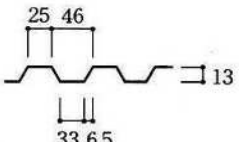
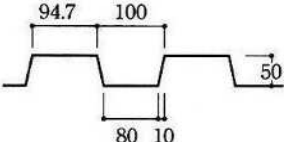
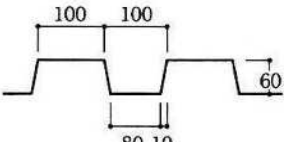
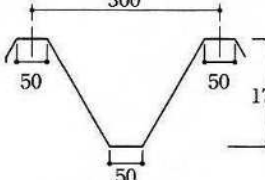
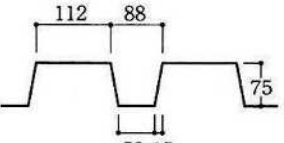
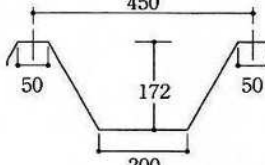
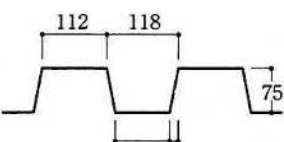
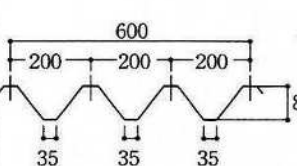
姿 図	名 称	係 数	姿 図	名 称	係 数
	片開きフラッシュドア 片引き //	両面 2.9		両開きフラッシュドア ガラリ付	両面 3.0
	額入片開きフラッシュドア //片引き //	両面 2.5		額入両開きフラッシュドア ガラリ付	両面 2.6
	片引きフラッシュドア ガラリ付	両面 3.3		両開きガラスドア	両面 1.5
	額入片開きフラッシュドア ガラリ付	両面 2.9		親子開きフラッシュドア	両面 2.7
	片開きガラスドア	両面 1.8		額入親子開きフラッシュドア	両面 2.4
	両開きフラッシュドア 引違い //	両面 2.6		親子開きフラッシュドア ガラリ付	両面 3.0
	額入両開きフラッシュドア 引違い //	両面 2.2		額入親子開きフラッシュドア ガラリ付	両面 2.8

「建築数量積算基準・同解説」/(株)大成出版社より

鋼製・木製建具塗装係数表（枠も含む、枠幅120mm程度） その2

姿 図	名 称	係 数	姿 図	名 称	係 数
	片開きガラリドアー 片引き "	両面 4.9		引 違 い 窓	両面 1.5
	片開きアングルドアー 片引き "	両面 3.2		2 段 引 違 い 窓 引違い窓ランマ付	両面 2.1
	両開きガラリドアー 引違い "	両面 4.6			
	両開きアングルドアー 引違い "	両面 2.9		シ ャ ッ タ ー	両面 3.7
	嵌 殺 し 窓	両面 1.0		玄関 プ レ ス ド ア ー	両面 3.0
	内 倒 し 窓 上 り 出 し 窓	両面 1.7			
	ガ ラ リ	両面 4.2			

(2) 各種プレート塗装係数表

キーストンプレート		デッキプレート		デッキプレート	
型式及び断面図	係数	型式及び断面図	係数	型式及び断面図	係数
1～2型 (KP-1.2) 	1.5 片面	V40型 	1.5 片面	W型 	2.4 片面
3型 (KP-3) 	1.25 片面	V50型 	1.4 片面	折 版 型式及び断面図 係数	
4型 (KP-4) 	1.2 片面	V50A型 	1.4 片面		
スラブプレート 型式及び断面図 係数		V60型 	1.5 片面	折板 S-60 	1.7 片面
		UA型, UA-N型 	1.6 片面	折板 M-60 	1.4 片面
		UKA型, UKA-N型 	1.5 片面	ルーフデッキ 	1.4 片面

「建築数量積算基準・同解説」/(株)大成出版社より

分 類	連番	品 名	規 格	単位	単価	摘 要	製品指定	諸経費
直接仮設工事	1	バリケード	カラーコーンH700 コーンウェイト、バー共 1箇月	m	490	(1001) 損料・手間		有
直接仮設工事	2	バリケード	A型 L1200×H800 1箇月	m	560	(1002) 損料・手間		有
直接仮設工事	3	バリケード	B型 1800×H1800 1箇月	m	850	(1003) 損料・手間		有
直接仮設工事	4	二側足場	高さ10m未満	架m2	1,840	(1004) 損料・手間		有
直接仮設工事	5	一側足場(例外的な場合)	単管ブラケット高さ10m未満	架m2	1,340	(1005) 損料・手間		有
直接仮設工事	6	手すり先行外部枠組足場	二段手すり、つま先板共	架m2	3,570	(1006) 損料・手間		有
直接仮設工事	7	安全手すり	転落防止用	m	800	(1007) 損料・手間		有
直接仮設工事	8	脚立足場	平面	m2	630	(1008) 損料・手間		有
直接仮設工事	9	脚立足場	直面	m2	630	(1009) 損料・手間		有
直接仮設工事	10	ローリングタワー	作業床高さ3.5m程度 2段	台	17,200	(1010) 損料・手間		有
直接仮設工事	11	ローリングタワー	作業床高さ5.0m程度 3段	台	22,500	(1011) 損料・手間		有
直接仮設工事	12	ローリングタワー	作業床高さ6.5m程度 4段	台	27,800	(1012) 損料・手間		有
直接仮設工事	13	ローリングタワー	作業床高さ8.0m程度 5段	台	33,100	(1013) 損料・手間		有
直接仮設工事	14	高所作業車	作業床高13～14m 燃料含む オペレーター共	台・日	68,200	(1014) 損料・手間		有
直接仮設工事	15	高所作業車	作業床高22～23m 燃料含む オペレーター共	台・日	86,500	(1015) 損料・手間		有
直接仮設工事	16	養生・整理清掃・後片付け	作業床面積	m2	1,520	(1016) 材工共 工事対象床面積を計上		有
直接仮設工事	17	養生・整理清掃・後片付け	運搬等に供する通路部分	m2	600	(1017) 材工共 工事対象床面積を計上		有
直接仮設工事	18	養生(壁)	ビニール等シート張り	m2	600	(1018) 損料・手間		有
直接仮設工事	19	養生(床)	合板敷	m2	660	(1019) 損料・手間		有
直接仮設工事	20	石綿処理養生シート張り	床 プラスチックシート 0.15mm 二重張り	m2	1,940	(1020) 損料・手間		有
直接仮設工事	21	石綿処理養生シート張り	壁 プラスチックシート 0.08mm	m2	1,480	(1021) 損料・手間		有
直接仮設工事	22	養生メッシュシート		架m2	930	(1022) 損料・手間		有
直接仮設工事	23	石綿処理作業員用安全保護具	呼吸用保護具 防護メガネ 保護衣等	人・日	29,700	(1023) 損料・手間		有
直接仮設工事	24	真空掃除機	H E P Aフィルター付	日	2,460	(1024) 損料・手間		有
直接仮設工事	25	建材(吹付、保温、成形板等)石綿含有調査	定性分析 6物質 1検体	回	61,700	(1025) 採取・分析・報告書作成共		有
直接仮設工事	26	石綿粉じん濃度測定	1箇所	回	74,200	(1026) 採取・分析・報告書作成共		有
直接仮設工事	27	石綿粉じん濃度測定加算費	1箇所追加ごとに加算	か所	11,100	(1027) 採取・分析・報告書作成共		有
直接仮設工事	28	室内空気環境測定費	1箇所	回	72,900	(1028) 採取・分析・報告書作成共		有
直接仮設工事	29	室内空気環境測定費	2箇所	回	94,600	(1029) 採取・分析・報告書作成共		有
直接仮設工事	30	室内空気環境測定費	3箇所	回	115,000	(1030) 採取・分析・報告書作成共		有
直接仮設工事	31	交通整理員兼警備		人	22,100	(1031) 労務		有
塗装工事	32	素地ごしらえ(新規仕上面)	木部 A種	m2	380	(2001) 材工共		有
塗装工事	33	素地ごしらえ(新規仕上面)	木部 B種	m2	170	(2002) 材工共		有

分 類	連番	品 名	規 格	単位	単価	摘 要	製品指定	諸経費
塗装工事	34	素地ごしらえ（新規仕上面）	鉄鋼面 A種	m 2	370	(2 0 0 3) 材工共		有
塗装工事	35	素地ごしらえ（新規仕上面）	鉄鋼面 B種	m 2	360	(2 0 0 4) 材工共		有
塗装工事	36	素地ごしらえ（新規仕上面）	鉄鋼面 C種	m 2	310	(2 0 0 5) 材工共		有
塗装工事	37	素地ごしらえ（新規仕上面）	亜鉛めっき面 B種	m 2	220	(2 0 0 6) 材工共		有
塗装工事	38	素地ごしらえ（新規仕上面）	モルタル・プラスター面 A種	m 2	970	(2 0 0 7) 材工共		有
塗装工事	39	素地ごしらえ（新規仕上面）	モルタル・プラスター面 B種	m 2	460	(2 0 0 8) 材工共		有
塗装工事	40	素地ごしらえ（新規仕上面）	コンクリート面 A種	m 2	1,000	(2 0 0 9) 材工共		有
塗装工事	41	素地ごしらえ（新規仕上面）	コンクリート面 B種	m 2	550	(2 0 1 0) 材工共		有
塗装工事	42	素地ごしらえ（新規仕上面）	石膏ボード・その他ボード面 A種	m 2	1,130	(2 0 1 1) 材工共		有
塗装工事	43	素地ごしらえ（新規仕上面）	石膏ボード・その他ボード面 B種	m 2	250	(2 0 1 2) 材工共		有
塗装工事	44	素地ごしらえ（新規仕上面）	無石綿セメント板・ケイ酸カルシウム板面 A種	m 2	920	(2 0 1 3) 材工共		有
塗装工事	45	素地ごしらえ（新規仕上面）	無石綿セメント板・ケイ酸カルシウム板面 B種	m 2	460	(2 0 1 4) 材工共		有
塗装工事	46	素地ごしらえ（新規仕上面）	押出成形セメント板面 A種	m 2	1,040	(2 0 1 5) 材工共		有
塗装工事	47	素地ごしらえ（新規仕上面）	押出成形セメント板面 B種	m 2	350	(2 0 1 6) 材工共		有
塗装工事	48	下地調整（既存塗装面）	木部 RA種	m 2	3,010	(2 0 1 7) 材工共 既存塗膜のほぼ全面除去		有
塗装工事	49	下地調整（既存塗装面）	木部 RB種	m 2	860	(2 0 1 8) 材工共 劣化脆弱部分除去		有
塗装工事	50	下地調整（既存塗装面）	木部 RC種	m 2	330	(2 0 1 9) 材工共 汚れ・付着物除去		有
塗装工事	51	下地調整（既存塗装面）	鉄鋼面 RA種	m 2	4,950	(2 0 2 0) 材工共 既存塗膜のほぼ全面除去		有
塗装工事	52	下地調整（既存塗装面）	鉄鋼面 RB種	m 2	1,470	(2 0 2 1) 材工共 劣化脆弱部分除去		有
塗装工事	53	下地調整（既存塗装面）	鉄鋼面 RC種	m 2	270	(2 0 2 2) 材工共 汚れ・付着物除去		有
塗装工事	54	下地調整（既存塗装面）	亜鉛めっき面 RA種	m 2	4,900	(2 0 2 3) 材工共 既存塗膜のほぼ全面除去		有
塗装工事	55	下地調整（既存塗装面）	亜鉛めっき面 RB種	m 2	1,470	(2 0 2 4) 材工共 劣化脆弱部分除去		有
塗装工事	56	下地調整（既存塗装面）	亜鉛めっき面 RC種	m 2	270	(2 0 2 5) 材工共 汚れ・付着物除去		有
塗装工事	57	下地調整（既存塗装面）	モルタル・プラスター面 RA種	m 2	3,880	(2 0 2 6) 材工共 既存塗膜のほぼ全面除去		有
塗装工事	58	下地調整（既存塗装面）	モルタル・プラスター面 RB種	m 2	1,110	(2 0 2 7) 材工共 劣化脆弱部分除去		有
塗装工事	59	下地調整（既存塗装面）	モルタル・プラスター面 RC種	m 2	270	(2 0 2 8) 材工共 汚れ・付着物除去		有
塗装工事	60	下地調整（既存塗装面）	コンクリート面 RA種	m 2	3,910	(2 0 2 9) 材工共 既存塗膜のほぼ全面除去		有
塗装工事	61	下地調整（既存塗装面）	コンクリート面 RB種	m 2	1,140	(2 0 3 0) 材工共 劣化脆弱部分除去		有
塗装工事	62	下地調整（既存塗装面）	コンクリート面 RC種	m 2	270	(2 0 3 1) 材工共 汚れ・付着物除去		有
塗装工事	63	下地調整（既存塗装面）	押出成形セメント板面 RA種	m 2	3,940	(2 0 3 2) 材工共 既存塗膜のほぼ全面除去		有
塗装工事	64	下地調整（既存塗装面）	押出成形セメント板面 RB種	m 2	1,170	(2 0 3 3) 材工共 劣化脆弱部分除去		有
塗装工事	65	下地調整（既存塗装面）	押出成形セメント板面 RC種	m 2	270	(2 0 3 4) 材工共 汚れ・付着物除去		有
塗装工事	66	下地調整（既存塗装面）	石膏ボード・その他ボード面 RA種	m 2	3,800	(2 0 3 5) 材工共 既存塗膜のほぼ全面除去		有

分 類	連番	品 名	規 格	単位	単価	摘 要	製品指定	諸経費
塗装工事	67	下地調整（既存塗装面）	石膏ボード・その他ボード面 R B 種	m 2	1,020	(2 0 3 6) 材工共 劣化脆弱部分除去		有
塗装工事	68	下地調整（既存塗装面）	石膏ボード・その他ボード面 R C 種	m 2	340	(2 0 3 7) 材工共 汚れ・付着物除去		有
塗装工事	69	下地調整（既存塗装面）	A L C 板面 R A 種	m 2	3,880	(2 0 3 8) 材工共 既存塗膜のほぼ全面除去		有
塗装工事	70	下地調整（既存塗装面）	A L C 板面 R B 種	m 2	1,110	(2 0 3 9) 材工共 劣化脆弱部分除去		有
塗装工事	71	下地調整（既存塗装面）	A L C 板面 R C 種	m 2	270	(2 0 4 0) 材工共 汚れ・付着物除去		有
塗装工事	72	さび止め塗料塗り（環境配慮型）	鉄鋼面 1 回塗り 鉛クロム・フリー（ J I S K 5 6 7 4 ）	m 2	510	(2 0 4 1) 材工共 屋外・屋内（下地調整別途）		有
塗装工事	73	さび止め塗料塗り（環境配慮型）	鉄鋼面 1 回塗り 水系（ J A S S 1 8 M - 1 1 1 ）	m 2	520	(2 0 4 2) 材工共 屋内（下地調整別途）		有
塗装工事	74	さび止め塗料塗り（環境配慮型）	亜鉛めっき面 1 回塗り 一液形変性エポキシ樹脂さび止めペイント（ J P M S 2 8 ）	m 2	580	(2 0 4 3) 材工共 屋外・屋内（下地調整別途）		有
塗装工事	75	さび止め塗料塗り（環境配慮型）	亜鉛めっき面 1 回塗り 変性エポキシ樹脂プライマー（ J A S S 1 8 M - 1 0 9 ）	m 2	670	(2 0 4 4) 材工共 屋外・屋内（下地調整別途）		有
塗装工事	76	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）	木部 3 回塗り（工程 A 種）	m 2	1,400	(2 0 4 5) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	77	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）	木部 2 回塗り（工程 B 種）	m 2	920	(2 0 4 6) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	78	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）	木部 2 回塗り（工程 C 種）	m 2	860	(2 0 4 7) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	79	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）細幅物	木部 3 回塗り（工程 A 種）	m	560	(2 0 4 8) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	80	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）細幅物	木部 2 回塗り（工程 B 種）	m	360	(2 0 4 9) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	81	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）細幅物	木部 2 回塗り（工程 C 種）	m	340	(2 0 5 0) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	82	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）	鉄鋼，亜鉛めっき面 3 回塗り（工程 A 種）	m 2	1,460	(2 0 5 1) 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	83	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）	鉄鋼，亜鉛めっき面 2 回塗り（工程 B 種）	m 2	890	(2 0 5 2) 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	84	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）	鉄鋼，亜鉛めっき面 2 回塗り（工程 C 種）	m 2	890	(2 0 5 3) 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	85	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）細幅物	鉄鋼，亜鉛めっき面 3 回塗り（工程 A 種）	m	580	(2 0 5 4) 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	86	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）細幅物	鉄鋼，亜鉛めっき面 2 回塗り（工程 B 種）	m	350	(2 0 5 5) 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	87	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）細幅物	鉄鋼，亜鉛めっき面 2 回塗り（工程 C 種）	m	350	(2 0 5 6) 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	88	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）棒管類	鉄部 φ 1 0 0 超え 下地調整 R B 種 錆止め種別 B 種 工程 C 種 仕上げ工程 B 種	m 2	3,110	(2 0 5 7) 材工共		有
塗装工事	89	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）棒管類	鉄部 φ 1 0 0 以下 下地調整 R B 種 錆止め種別 B 種 工程 C 種 仕上げ工程 B 種	m	1,240	(2 0 5 8) 材工共		有
塗装工事	90	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）	コンクリート・石膏ボード面等 3 回塗り（工程 A 種）	m 2	1,780	(2 0 5 9) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	91	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）	コンクリート・石膏ボード面等 2 回塗り（工程 B 種）	m 2	1,230	(2 0 6 0) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	92	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（環境配慮型）	コンクリート・石膏ボード面等 2 回塗り（工程 C 種）	m 2	1,230	(2 0 6 1) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	93	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗料	淡彩	k g	750	(2 0 6 2) 材料費		有
塗装工事	94	ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）	各種塗装面 2 回塗り	m 2	1,950	(2 0 6 3) 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	95	ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）細幅物	各種塗装面 2 回塗り	m	780	(2 0 6 4) 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	96	ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）棒管類	鉄部 φ 1 0 0 超え 下地調整 R B 種 錆止め種別 A 種 工程 C 種 仕上げ 2 回塗り	m 2	4,160	(2 0 6 5) 材工共		有
塗装工事	97	ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）棒管類	鉄部 φ 1 0 0 以下 下地調整 R B 種 錆止め種別 A 種 工程 C 種 仕上げ 2 回塗り	m	1,660	(2 0 6 6) 材工共		有
塗装工事	98	ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）棒管類	塩ビ面 φ 1 0 0 以下 下地調整 R C 種 仕上げ 2 回塗り	m	890	(2 0 6 7) 材工共		有
塗装工事	99	ジャングルジム ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）	鉄部 下地調整 R B 種 錆止め種別 A 種 工程 C 種 仕上げ 2 回塗り	基	143,000	(2 0 6 8) 材工共		有

分 類	連番	品 名	規 格	単位	単価	摘 要	製品指定	諸経費
塗装工事	100	単走滑り台ウレタン 樹脂塗料塗り（環境配慮型）	鉄部 下地調整ＲＢ種 錆止め種別Ａ種 工程Ｃ種 仕上げ２回塗り	基	38,700	（２０６９） 材工共		有
塗装工事	101	二走滑り台 ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）	鉄部 下地調整ＲＢ種 錆止め種別Ａ種 工程Ｃ種 仕上げ２回塗り	基	76,700	（２０７０） 材工共		有
塗装工事	102	山型うんてい ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）	鉄部 下地調整ＲＢ種 錆止め種別Ａ種 工程Ｃ種 仕上げ２回塗り	基	65,100	（２０７１） 材工共		有
塗装工事	103	二連ブランコ ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）	鉄部 下地調整ＲＢ種 錆止め種別Ａ種 工程Ｃ種 仕上げ２回塗り	基	33,900	（２０７２） 材工共 侵入防止柵別途		有
塗装工事	104	四連ブランコ ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）	鉄部 下地調整ＲＢ種 錆止め種別Ａ種 工程Ｃ種 仕上げ２回塗り	基	57,400	（２０７３） 材工共 侵入防止柵別途		有
塗装工事	105	はん登棒（Ｙ型）ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）	鉄部 下地調整ＲＢ種 錆止め種別Ａ種 工程Ｃ種 仕上げ２回塗り	基	140,000	（２０７４） 材工共		有
塗装工事	106	バスケットゴールスタンド ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）	鉄部 下地調整ＲＢ種 錆止め種別Ａ種 工程Ｃ種 仕上げ２回塗り	基	63,500	（２０７５） 材工共 バックボード別途		有
塗装工事	107	サッカーゴール ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）	鉄部 下地調整ＲＢ種 錆止め種別Ａ種 工程Ｃ種 仕上げ２回塗り	基	63,500	（２０７６） 材工共		有
塗装工事	108	ハンドボールゴール ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）	鉄部 下地調整ＲＢ種 錆止め種別Ａ種 工程Ｃ種 仕上げ２回塗り	基	36,700	（２０７７） 材工共		有
塗装工事	109	腕付高鉄棒 ウレタン樹脂塗料塗り（環境配慮型）	鉄部 下地調整ＲＢ種 錆止め種別Ａ種 工程Ｃ種 仕上げ２回塗り	基	41,900	（２０７８） 材工共		有
塗装工事	110	合成樹脂調合ペイント塗り（環境配慮型）	木部 １種３回塗り（工程Ａ種）	m 2	1,760	（２０７９） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	111	合成樹脂調合ペイント塗り（環境配慮型）	木部 １種２回塗り（工程Ｂ種）	m 2	1,430	（２０８０） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	112	合成樹脂調合ペイント塗り（環境配慮型）	木部 １種１回塗り（工程Ｃ種）	m 2	490	（２０８１） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	113	合成樹脂調合ペイント塗り（環境配慮型）細幅物	木部 １種３回塗り（工程Ａ種）	m	700	（２０８２） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	114	合成樹脂調合ペイント塗り（環境配慮型）細幅物	木部 １種２回塗り（工程Ｂ種）	m	570	（２０８３） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	115	合成樹脂調合ペイント塗り（環境配慮型）細幅物	木部 １種１回塗り（工程Ｃ種）	m	190	（２０８４） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	116	合成樹脂調合ペイント塗り（環境配慮型）	鉄鋼面 １種３回塗（工程Ａ種）	m 2	1,840	（２０８５） 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	117	合成樹脂調合ペイント塗り（環境配慮型）	鉄鋼面 １種２回塗（工程Ｂ種）	m 2	1,240	（２０８６） 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	118	合成樹脂調合ペイント塗り（環境配慮型）	鉄鋼面 １種１回塗（工程Ｃ種）	m 2	590	（２０８７） 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	119	合成樹脂調合ペイント塗り（環境配慮型）細幅物	鉄鋼面 １種３回塗（工程Ａ種）	m	730	（２０８８） 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	120	合成樹脂調合ペイント塗り（環境配慮型）細幅物	鉄鋼面 １種２回塗（工程Ｂ種）	m	490	（２０８９） 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	121	合成樹脂調合ペイント塗り（環境配慮型）細幅物	鉄鋼面 １種１回塗（工程Ｃ種）	m	230	（２０９０） 材工共 下地調整・錆止別途		有
塗装工事	122	クリヤラッカー塗り（環境配慮型）	木部 ２回塗り（工程Ｂ種）	m 2	1,540	（２０９１） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	123	クリヤラッカー塗り（環境配慮型）細幅物	木部 ２回塗り（工程Ｂ種）	m	610	（２０９２） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	124	合成樹脂エマルションペイント塗り（環境配慮型）	コンクリート・石膏ボード面等 １種３回塗り 一般面	m 2	1,610	（２０９３） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	125	合成樹脂エマルションペイント塗り（環境配慮型）	コンクリート・石膏ボード面等 １種２回塗り 一般面	m 2	1,210	（２０９４） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	126	合成樹脂エマルションペイント塗り（環境配慮型）	コンクリート・石膏ボード面等 １種２回塗り 見上面	m 2	1,370	（２０９５） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	127	合成樹脂エマルションペイント塗り（環境配慮型）細幅物	コンクリート・石膏ボード面等 １種２回塗り 一般面	m	480	（２０９６） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	128	水性ウレタン樹脂クリヤー塗り（環境配慮型）	木部 ３回塗り	m 2	2,500	（２０９７） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	129	水性ウレタン樹脂クリヤー塗り（環境配慮型）細幅物	木部 ３回塗り	m	1,000	（２０９８） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	130	ウレタン樹脂ワニス塗り（環境配慮型）	木部 ３回塗り（工程Ａ種）１液型	m 2	1,590	（２０９９） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	131	ウレタン樹脂ワニス塗り（環境配慮型）	木部 ２回塗り（工程Ｂ種）１液型	m 2	1,150	（２１００） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	132	ウレタン樹脂ワニス塗り（環境配慮型）	木部 ３回塗り（工程Ａ種）２液型	m 2	2,070	（２１０１） 材工共 下地調整別途		有

分 類	連番	品 名	規 格	単位	単価	摘 要	製品指定	諸経費
塗装工事	133	ウレタン樹脂ワニス塗り（環境配慮型）	木部 2回塗り（工程B種）2液型	m 2	1,540	（ 2 1 0 2 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	134	水性ステイン塗り（環境配慮型）	木部 2回塗り	m 2	1,320	（ 2 1 0 3 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	135	水性ステイン塗り（環境配慮型）細幅物	木部 2回塗り	m	520	（ 2 1 0 4 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	136	オイルステイン塗り（環境配慮型）	木部 2回塗り	m 2	1,060	（ 2 1 0 5 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	137	オイルステイン塗り（環境配慮型）細幅物	木部 2回塗り	m	410	（ 2 1 0 6 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	138	耐候性塗料塗り（ポリウレタン樹脂）	コンクリート・押出成形セメント板面 3回塗り（下塗り含む）	m 2	2,370	（ 2 1 0 7 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	139	耐候性塗料塗り（ポリウレタン樹脂）	鉄鋼面 2回塗り（下塗り別途）	m 2	1,880	（ 2 1 0 8 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	140	耐候性塗料塗り（ポリウレタン樹脂）	亜鉛めっき面 2回塗り（下塗り別途）	m 2	1,880	（ 2 1 0 9 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	141	変性エポキシ樹脂塗料塗り（コーラールフリー）	鉄鋼面 2回塗り	m 2	2,400	（ 2 1 1 0 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	142	変性エポキシ樹脂塗料塗り（コーラールフリー）	マンホールふた 3 0 0 φ（表裏、枠共）2回塗り	か所	530	（ 2 1 1 1 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	143	変性エポキシ樹脂塗料塗り（コーラールフリー）	マンホールふた 3 5 0 φ（表裏、枠共）2回塗り	か所	730	（ 2 1 1 2 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	144	変性エポキシ樹脂塗料塗り（コーラールフリー）	マンホールふた 4 0 0 φ（表裏、枠共）2回塗り	か所	960	（ 2 1 1 3 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	145	変性エポキシ樹脂塗料塗り（コーラールフリー）	マンホールふた 5 0 0 φ（表裏、枠共）2回塗り	か所	1,500	（ 2 1 1 4 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	146	変性エポキシ樹脂塗料塗り（コーラールフリー）	マンホールふた 6 0 0 φ（表裏、枠共）2回塗り	か所	2,170	（ 2 1 1 5 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	147	ウレタン樹脂ワニス塗り（環境配慮型）	木部床面 サンダー掛け3回 仕上げ4回塗り（4 0 0 g / m 2 ）1液型	m 2	4,730	（ 2 1 1 6 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	148	ウレタン樹脂ワニス塗り（環境配慮型）体育館用	木部床面 サンダー掛け3回 仕上げ4回塗り（4 0 0 g / m 2 ）2液型	m 2	5,230	（ 2 1 1 7 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	149	ウレタン樹脂ワニス塗り（環境配慮型）	木部床面 下地調整RC種 仕上げ4回塗り（4 0 0 g / m 2 ）1液型	m 2	4,130	（ 2 1 1 8 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	150	ウレタン樹脂ワニス塗り（環境配慮型）体育館用	木部床面 下地調整RC種 仕上げ4回塗り（4 0 0 g / m 2 ）2液型	m 2	4,640	（ 2 1 1 9 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	151	木製床張り面隙間埋め	木部用パテ	m 2	220	（ 2 1 2 0 ） 材工共		有
塗装工事	152	木製床張り面サンダー掛け	荒掛、中掛、仕上掛	m 2	920	（ 2 1 2 1 ） 損料・手間		有
塗装工事	153	ワックス塗り	1回塗り	m 2	490	（ 2 1 2 2 ） 材工共		有
塗装工事	154	床用防塵塗装（環境配慮型）	薄膜型 エポキシ樹脂系 平滑仕上げ	m 2	1,110	（ 2 1 2 3 ） 材工共		有
塗装工事	155	床用防塵塗装（環境配慮型）	厚膜型 エポキシ樹脂系（薄膜流しのべ）平滑仕上げ	m 2	2,240	（ 2 1 2 4 ） 材工共		有
塗装工事	156	床用防塵塗装（環境配慮型）	厚膜型 エポキシ樹脂系（薄膜流しのべ）防滑仕上げ	m 2	2,420	（ 2 1 2 5 ） 材工共		有
塗装工事	157	床用防塵塗装（環境配慮型）	厚膜型 弾性ウレタン樹脂系 平滑仕上げ	m 2	2,900	（ 2 1 2 6 ） 材工共		有
塗装工事	158	床用防塵塗装（環境配慮型）	厚膜型 弾性ウレタン樹脂系 防滑仕上げ	m 2	3,190	（ 2 1 2 7 ） 材工共		有
塗装工事	159	コートライン	バスケットボール	面	85,200	（ 2 1 2 8 ） 材工共		有
塗装工事	160	コートライン	6人制バレー	面	36,300	（ 2 1 2 9 ） 材工共		有
塗装工事	161	コートライン	バドミントン（ダブルス）	面	68,700	（ 2 1 3 0 ） 材工共		有
塗装工事	162	コートライン	ポートボール	面	51,100	（ 2 1 3 1 ） 材工共		有
塗装工事	163	プール塗装面洗淨	専用洗淨剤使用（藻類、水垢等洗淨用）	m 2	740	（ 2 1 3 2 ） 材工共 下地調整別途（必要な場合のみ計上）		有
塗装工事	164	モルタルプール塗装	新規面 上塗材アクリルウレタン系（下塗り含む）	m 2	4,570	（ 2 1 3 3 ） 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	165	モルタルプール塗装	塗替面 上塗材 アクリル系（補修塗り含む）	m 2	1,400	（ 2 1 3 4 ） 材工共 下地調整別途		有

分 類	連番	品 名	規 格	単位	単価	摘 要	製品指定	諸経費
塗装工事	166	モルタル、FRPプール塗装	塗替え用 下塗り1回 中塗り1回 上塗り アクリルウレタン系 2回塗り	m ²	4,570	(2135) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	167	モルタルプール塗装	塗替面(劣化が顕著な場合)上塗材アクリルウレタン系(下塗り含む)	m ²	8,880	(2136) 材工共 下地調整別途 劣化部専用補修塗り含む		有
塗装工事	168	モルタル、FRPプール塗装	塗替え用 下塗り1回 中塗り1回 上塗り フッ素系 2回塗り	m ²	6,330	(2137) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	169	ノンスリップ仕上加算(プール塗装)	オーバーフロー等(W300~500程度)	m	880	(2138) 材工共		有
塗装工事	170	ノンスリップ仕上加算(プール塗装)	オーバーフロー等(W300~500程度)フッ素系	m	1,140	(2139) 材工共		有
塗装工事	171	ノンスリップ仕上加算(プール塗装)	スタート、ターン面など側壁	m ²	1,620	(2140) 材工共		有
塗装工事	172	ノンスリップ仕上加算(プール塗装)	スタート、ターン面など側壁 フッ素系	m ²	2,150	(2141) 材工共		有
塗装工事	173	コースライン加算(プール塗装)	コースライン W200	m	960	(2142) 材工共		有
塗装工事	174	コースライン加算(プール塗装)	コースライン W200 フッ素系	m	1,230	(2143) 材工共		有
塗装工事	175	文字書き(プール塗装)	水深表示(4か所)、コース(6コース×2面)、番号等	面	56,300	(2144) 材工共		有
塗装工事	176	金属製屋根遮熱塗料塗り(環境配慮型)	下地調整RB種 プライマー1回 仕上げ 水性シリコン系 2回塗り	m ²	5,280	(2145) 材工共		有
塗装工事	177	金属製屋根遮熱塗料塗り(環境配慮型)	プライマー1回 仕上げ 水性シリコン系 2回塗り	m ²	3,800	(2146) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	178	化粧スレート屋根遮熱塗料塗り(環境配慮型)	プライマー1回 仕上げ 水性シリコン系 2回塗り	m ²	3,610	(2147) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	179	熱交換塗料塗り	金属屋根、外壁、プールサイド等3回塗り	m ²	3,960	(2148) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	180	色彩計画資料作成費		件	134,000	(2149) 材工共		有
塗装工事	181	幼稚園等の描画料	10m ² 程度	か所	357,000	(2150) 材工共 壁面水洗い別途		有
塗装工事	182	落書き・貼紙防止塗布材	透明のみ シリコン・フッ素樹脂系	m ²	1,920	(2151) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	183	防水型複層塗材E(環境配慮型)	ゆず肌 ローラー	m ²	3,010	(2152) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	184	防水型複層塗材E(環境配慮型)	凸部処理 吹付け	m ²	2,920	(2153) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	185	防水型複層塗材E(環境配慮型)	凹凸模様 吹付け	m ²	2,700	(2154) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	186	複層塗材E(環境配慮型)	ゆず肌 ローラー	m ²	1,880	(2155) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	187	複層塗材E(環境配慮型)	凸部処理 吹付け	m ²	2,090	(2156) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	188	複層塗材E(環境配慮型)	凹凸模様 吹付け	m ²	1,880	(2157) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	189	外装薄塗材E(環境配慮型)	砂壁状 吹付け	m ²	1,140	(2158) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	190	天然石調模様仕上げ	目地なし(単色)	m ²	8,450	(2159) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	191	天然石調模様仕上げ	目地なし(複色)	m ²	9,000	(2160) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	192	天然石調模様仕上げ用目地	目地張り、脱型	m	1,230	(2161) 材工共		有
塗装工事	193	結露防止用無機質材吹付け	t = 4 . 5 不燃	m ²	4,920	(2162) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	194	結露防止塗材塗り	t = 1 . 0 不燃	m ²	2,900	(2163) 材工共 下地調整別途		有
塗装工事	195	可とう形改修塗材E塗り(環境配慮型)	塗替え用 微弾性主材1回 仕上げ(アクリルシリコン系)2回塗り	m ²	2,530	(2164) 材工共 水洗い、下地調整別途		有
塗装工事	196	可とう形改修塗材E塗り(環境配慮型)	塗替え用 微弾性主材1回 仕上げ(ポリウレタン系)2回塗り	m ²	2,230	(2165) 材工共 水洗い、下地調整別途		有
塗装工事	197	水洗い	高圧水洗浄	m ²	200	(2166) 損料・手間		有
塗装工事	198	既存塗膜除去	塗膜剥離材工法	m ²	4,890	(2167) 材工共		有

分 類	連番	品 名	規 格	単位	単価	摘 要	製品指定	諸経費
塗装工事	199	シーリング撤去	清掃含む	m	990	(2 1 6 8) 損料・手間		有
塗装工事	200	シーリング	ポリウレタン系 (P U - 2) W 1 0 超 ~ 1 5 以下	m	480	(2 1 6 9) 材工共		有
塗装工事	201	シーリング	ポリウレタン系 (P U - 2) W 1 5 超 ~ 2 0 以下	m	570	(2 1 7 0) 材工共		有
塗装工事	202	シーリング	変成シリコン系 (M S - 2) W 1 0 超 ~ 1 5 以下	m	590	(2 1 7 1) 材工共		有
塗装工事	203	シーリング	変成シリコン系 (M S - 2) W 1 5 超 ~ 2 0 以下	m	710	(2 1 7 2) 材工共		有
塗装工事	204	壁防水モルタル塗り金ごて仕上げ	外壁 t = 2 5 程度	m 2	5,550	(2 1 7 3) 材工共		有
塗装工事	205	壁モルタル塗り刷毛引き仕上げ	外壁 t = 2 5 程度	m 2	5,000	(2 1 7 4) 材工共		有
塗装工事	206	下地調整	コンクリート面等 下地調整塗材 (セメント系)	m 2	1,320	(2 1 7 5) 材工共		有
塗装工事	207	モルタル等ひび割れ部補修	Uカットシール材充てん工法 ポリウレタン系 ひび割れ幅 0 . 2 以上	m	1,760	(2 1 7 6) 材工共		有
塗装工事	208	モルタル等ひび割れ部補修	シール工法 パテ状エポキシ樹脂 ひび割れ幅 0 . 2 未満	m	660	(2 1 7 7) 材工共		有
塗装工事	209	モルタル等ひび割れ部補修	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 ひび割れ幅 0 . 2 ~ 1 . 0 以下 (裏面シール無し)	m	4,230	(2 1 7 8) 材工共		有
塗装工事	210	モルタル等ひび割れ部補修	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 ひび割れ幅 0 . 2 ~ 1 . 0 以下 (裏面シール有り)	m	5,060	(2 1 7 9) 材工共		有
塗装工事	211	モルタル等浮き部補修	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 (ステンレスピン使用)	か所	410	(2 1 8 0) 材工共 1 6 箇所 / m 2 程度		有
塗装工事	212	モルタル等浮き部補修	注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 (ステンレスピン使用)	か所	530	(2 1 8 1) 材工共 9 箇所 / m 2 程度		有
塗装工事	213	モルタル等浮き部補修 (狭幅部)	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 (ステンレスピン使用)	m	2,090	(2 1 8 2) 材工共 5 箇所 / m 程度		有
塗装工事	214	モルタル欠損部補修	充填工法 (エポキシ樹脂モルタル) 1 0 0 × 1 0 0 × t 2 0 程度	か所	1,150	(2 1 8 3) 材工共		有
塗装工事	215	露出鉄筋処理	浮部はつり、綺麗し、高圧水洗浄、アルカリ付与、防錆処理、断面修復、表面被覆処理 (各工程防錆剤入)	m	21,300	(2 1 8 4) 材工共		有
塗装工事	216	コンクリート用止水材	セメント系	k g	560	(2 1 8 5) 材料費		有
塗装工事	217	防食防腐剤塗工	木材保護塗料塗り (W P) 2 回塗り	m 2	1,220	(2 1 8 6) 材工共 雑品含 下地調整別途		有
塗装工事	218	貼紙防止塗料塗工	貼紙防止塗料塗り 凹凸状仕上げ 主材 1 回 仕上げ 1 回塗り (ポリウレタン樹脂系)	m 2	4,380	(2 1 8 7) 材工共 雑品含 下地調整・下塗別途		有
塗装工事	219	防火塗料塗工	建築用防火塗料 (発泡性) J I S K 5 6 6 1 2 種 (難燃試験合格品)	m 2	2,770	(2 1 8 8) 材工共 雑品含 下地調整別途		有
塗装工事	220	ターベン可溶ウレタン樹脂塗料塗工	ターベン可溶 1 液反応硬化形ウレタン樹脂塗料 2 回塗り (0 . 2 4 ~ 0 . 3 2 k g / m 2)	m 2	2,360	(2 1 8 9) 材工共 雑品含 下地調整別途		有
塗装工事	221	発生材処分費	4 t 車	m 3	28,200	(2 1 9 0) 積込・運搬・処分共		
塗装工事	222	発生材処分費	2 t 車	m 3	29,800	(2 1 9 1) 積込・運搬・処分共		
塗装工事	223	発生材処分費	アスベスト含有建材 (安定型処分場)	m 3	53,900	(2 1 9 2) 積込・運搬・処分共		
塗装工事	224	普通作業員		人	26,800	(2 1 9 3) 労務		有
塗装工事	225	軽作業員		人	18,500	(2 1 9 4) 労務		有

諸経費は下表により一式計上とする。

直接工事費(円)		諸経費(円)
以上(円)	未満(円)	
	10,000	1,000
10,000	20,000	2,000
20,000	30,000	4,000
30,000	40,000	6,000
40,000	50,000	7,000
50,000	60,000	10,000
60,000	70,000	12,000
70,000	80,000	14,000
80,000	90,000	15,000
90,000	100,000	17,000
100,000	110,000	20,000
110,000	120,000	22,000
120,000	130,000	25,000
130,000	140,000	26,000
140,000	150,000	28,000
150,000	160,000	31,000
160,000	170,000	33,000
170,000	180,000	34,000
180,000	190,000	36,000
190,000	200,000	38,000

直接工事費(円)		諸経費(円)
以上(円)	未満(円)	
200,000	210,000	41,000
210,000	220,000	42,000
220,000	230,000	44,000
230,000	240,000	47,000
240,000	250,000	49,000
250,000	260,000	52,000
260,000	270,000	53,000
270,000	280,000	55,000
280,000	290,000	57,000
290,000	300,000	59,000
300,000	310,000	61,000
310,000	320,000	63,000
320,000	330,000	65,000
330,000	340,000	67,000
340,000	350,000	70,000
350,000	360,000	72,000
360,000	370,000	74,000
370,000	380,000	76,000
380,000	390,000	78,000
390,000	400,000	79,000

直接工事費(円)		諸経費(円)
以上(円)	未満(円)	
400,000	410,000	82,000
410,000	420,000	84,000
420,000	430,000	86,000
430,000	440,000	87,000
440,000	450,000	89,000
450,000	460,000	93,000
460,000	470,000	95,000
470,000	480,000	97,000
480,000	490,000	98,000
490,000	500,000	100,000
500,000	510,000	103,000
510,000	520,000	105,000
520,000	530,000	106,000
530,000	540,000	108,000
540,000	550,000	110,000
550,000	560,000	113,000
560,000	570,000	116,000
570,000	580,000	117,000
580,000	590,000	119,000
590,000	600,000	122,000

諸経費は下表により一式計上とする。

直接工事費(円)		諸経費(円)
以上(円)	未満(円)	
600,000	610,000	124,000
610,000	620,000	125,000
620,000	630,000	127,000
630,000	640,000	129,000
640,000	650,000	132,000
650,000	660,000	134,000
660,000	670,000	135,000
670,000	680,000	137,000
680,000	690,000	140,000
690,000	700,000	143,000
700,000	710,000	144,000
710,000	720,000	146,000
720,000	730,000	148,000
730,000	740,000	150,000
740,000	750,000	153,000
750,000	760,000	154,000
760,000	770,000	156,000
770,000	780,000	158,000
780,000	790,000	159,000
790,000	800,000	164,000

直接工事費(円)		諸経費(円)
以上(円)	未満(円)	
800,000	810,000	165,000
810,000	820,000	167,000
820,000	830,000	169,000
830,000	840,000	170,000
840,000	850,000	173,000
850,000	860,000	175,000
860,000	870,000	177,000
870,000	880,000	178,000
880,000	890,000	180,000
890,000	900,000	183,000
900,000	910,000	186,000
910,000	920,000	188,000
920,000	930,000	189,000
930,000	940,000	191,000
940,000	950,000	194,000
950,000	960,000	196,000
960,000	970,000	198,000
970,000	980,000	199,000
980,000	990,000	201,000
990,000	1,000,000	204,000

直接工事費(円)		諸経費(円)
以上(円)	未満(円)	
1,000,000	1,010,000	206,000
1,010,000	1,020,000	208,000
1,020,000	1,030,000	210,000
1,030,000	1,040,000	212,000
1,040,000	1,050,000	215,000
1,050,000	1,060,000	217,000
1,060,000	1,070,000	218,000
1,070,000	1,080,000	220,000
1,080,000	1,090,000	222,000
1,090,000	1,100,000	225,000
1,100,000	1,110,000	226,000
1,110,000	1,120,000	228,000
1,120,000	1,130,000	230,000
1,130,000	1,140,000	233,000
1,140,000	1,150,000	235,000
1,150,000	1,160,000	237,000
1,160,000	1,170,000	239,000
1,170,000	1,180,000	241,000
1,180,000	1,190,000	242,000
1,190,000	1,200,000	245,000

諸経費は下表により一式計上とする。

直接工事費(円)		諸経費(円)
以上(円)	未満(円)	
1,200,000	1,210,000	247,000
1,210,000	1,220,000	249,000
1,220,000	1,230,000	251,000
1,230,000	1,240,000	252,000
1,240,000	1,250,000	256,000
1,250,000	1,260,000	258,000
1,260,000	1,270,000	260,000
1,270,000	1,280,000	262,000
1,280,000	1,290,000	263,000
1,290,000	1,300,000	266,000
1,300,000	1,310,000	268,000
1,310,000	1,320,000	270,000
1,320,000	1,330,000	271,000
1,330,000	1,340,000	273,000
1,340,000	1,350,000	276,000
1,350,000	1,360,000	279,000
1,360,000	1,370,000	281,000
1,370,000	1,380,000	282,000
1,380,000	1,390,000	284,000
1,390,000	1,400,000	287,000

直接工事費(円)		諸経費(円)
以上(円)	未満(円)	
1,400,000	1,410,000	289,000
1,410,000	1,420,000	290,000
1,420,000	1,430,000	292,000
1,430,000	1,440,000	294,000
1,440,000	1,450,000	297,000
1,450,000	1,460,000	298,000
1,460,000	1,470,000	300,000
1,470,000	1,480,000	303,000
1,480,000	1,490,000	305,000
1,490,000	1,500,000	308,000
1,500,000	1,510,000	309,000
1,510,000	1,520,000	311,000
1,520,000	1,530,000	313,000
1,530,000	1,540,000	315,000
1,540,000	1,550,000	317,000
1,550,000	1,560,000	319,000
1,560,000	1,570,000	321,000
1,570,000	1,580,000	323,000
1,580,000	1,590,000	326,000
1,590,000	1,600,000	328,000

直接工事費(円)		諸経費(円)
以上(円)	未満(円)	
1,600,000	1,610,000	330,000
1,610,000	1,620,000	332,000
1,620,000	1,630,000	334,000
1,630,000	1,640,000	335,000
1,640,000	1,650,000	338,000
1,650,000	1,660,000	340,000
1,660,000	1,670,000	342,000
1,670,000	1,680,000	343,000
1,680,000	1,690,000	345,000
1,690,000	1,700,000	349,000
1,700,000	1,710,000	351,000
1,710,000	1,720,000	353,000
1,720,000	1,730,000	354,000
1,730,000	1,740,000	357,000
1,740,000	1,750,000	359,000
1,750,000	1,760,000	361,000
1,760,000	1,770,000	362,000
1,770,000	1,780,000	364,000
1,780,000	1,790,000	367,000
1,790,000	1,800,000	369,000

諸経費は下表により一式計上とする。

直接工事費(円)		諸経費(円)
以上(円)	未満(円)	
1,800,000	1,810,000	372,000
1,810,000	1,820,000	373,000
1,820,000	1,830,000	375,000
1,830,000	1,840,000	378,000
1,840,000	1,850,000	380,000
1,850,000	1,860,000	381,000
1,860,000	1,870,000	383,000
1,870,000	1,880,000	385,000
1,880,000	1,890,000	388,000
1,890,000	1,900,000	390,000
1,900,000	1,910,000	391,000
1,910,000	1,920,000	393,000
1,920,000	1,930,000	396,000
1,930,000	1,940,000	399,000
1,940,000	1,950,000	400,000
1,950,000	1,960,000	402,000
1,960,000	1,970,000	404,000
1,970,000	1,980,000	406,000
1,980,000	1,990,000	409,000
1,990,000	2,000,000	410,000